

執筆者一覧（掲載順）

三本松 政之	コミュニティ福祉学会運営委員長／コミュニティ福祉学部学部長
大夢賀 政昭	コミュニティ福祉学科 2004 年卒業
福田 祥之	コミュニティ政策学科 2015 年卒業
堤 彩	福祉学科 2015 年卒業
関 正勝	立教大学名誉教授
福山 清蔵	立教大学名誉教授
坂田 周一	立教大学名誉教授／西九州大学健康福祉学部学部長
沼澤 秀雄	スポーツウエルネス学科教授
浅井 春夫	立教大学名誉教授
木下 一雄	名寄市立大学保健福祉学部社会福祉学科専任講師／コミュニティ福祉学科 2004 年卒業
奇二 正彦	コミュニティ福祉学研究科博士課程後期課程在学中
赤畑 淳	福祉学科特任准教授
斉藤 知洋	コミュニティ政策学科助教
阪口 毅	コミュニティ政策学科助教
田中 悠美子	福祉学科助教
空閑 厚樹	コミュニティ政策学科教授
鈴木 弥生	コミュニティ政策学科教授
林 和秀	コミュニティ福祉学研究科博士課程後期課程在学中
楯府 憲太	ふじみ野市役所障がい福祉課／コミュニティ福祉学科 2005 年卒業
小長井 賀興	コミュニティ政策学科教授
杉山 明伸	福祉学科准教授
安松 幹展	スポーツウエルネス学科教授
鶴田 真菜	コミュニティ政策学科在学中
大木 彩	NPO 法人早川エコファーム／スポーツウエルネス学科 2015 年卒業
富田 文子	福祉学科助教
岡 桃子	福祉学科助教
松居 佑奈	福祉学科在学中
大塚 朋子	NPO 法人こまちぶらす／コミュニティ福祉学科 2003 年卒業
結城 俊哉	福祉学科教授
今西 平	大阪体育大学大学院博士後期課程／元スポーツウエルネス学科助教
大山 早紀子	川崎医療福祉大学医療福祉学部講師／元福祉学科助教
哲郎	東京通信大学人間福祉学部助教／元福祉学科助教
柴崎 祐美	法政大学現代福祉学部助教／元福祉学科助教
原田 峻	金城学院大学人間科学部講師／元コミュニティ政策学科助教
大島 康宏	コミュニティ政策学科在学中
清水 潤子	コミュニティ福祉学科 2008 年卒業
中山 健二郎	コミュニティ福祉学研究科博士課程後期課程在学中
福島 啓太	コミュニティ福祉学科 2006 年卒業

立教大学コミュニティ福祉学会

編集委員会 権 安理（編集委員長） 小長井 賀興（副編集委員長） 濁川 孝志（副編集委員長）
斉藤 知洋 菅原 愛和 江村 拓哉

事務局 木下 武徳（事務局長） 大野 有加（事務局） 海老原 絵梨子（事務局）

編集後記

●学部生、大学院生、卒業生、（現・元）教員など、様々な方々に執筆して頂きました。内容も、シンポジウムや学生発表の記録から、エッセイ、学術論文に至るまで多様なものとなっています。その一つ一つが、まさに「コミ福のまなびの“歴史=物語（[hi]story）”」の一端を担っており、また今後も担っていくのではと思います。執筆者や関係者の方々のご尽力に、心から御礼申し上げます。皆様、ご一読の程よろしくお願い致します！

（編集委員長 権 安理）

●「まなびあい」第11号に寄せられた原稿を拝見し、その多様性に驚きました。執筆者の年齢、立場、専門性、活動領域が実に多彩です。しかし、全体として決して散漫でなく、「人々とコミュニティの福利」という理念を共有し、緩やかに繋がって一つの体系を成しています。これこそがコミュニティ福祉学部の創設メンバーが目指された目標だと思います。それが20年を経過して形となって大きく実りつつあることを実感できました。今後の発展が益々楽しみです。

（副編集委員長 小長井 賀興）

●今回『まなびあい』編集委員を担当させて頂きましたが、実のところ編集委員長の権先生に全ての作業をお任せして、ほとんど私は何もしていません。お役に立たず申し訳なく思います。ただ、出来上がった中身を拝読すると力作ぞろい素晴らしい内容です。私が下手に手出ししなかったのが、良かったのかも知れません。執筆者のみなさん、そして編集作業に携わったみなさん。本当にご苦勞様でした。

（副編集委員長 濁川 孝志）

●微力ながら、編集委員として「まなびあい」第11号を無事刊行できましたことを心より嬉しく思います。通常の学会誌と異なり、大学教員・研究者のみならず在学生や卒業生の方が自らの論考を積極的に発信し、幅広い読者と意見交流できる点が「まなびあい」の最大の魅力です。内容の充実化とともに、「まなびあい」が今後さらに発展することを祈念しております。

（編集委員 斉藤 知洋）

●『まなびあい』は、コミ福を凝縮した一冊です。今年も、先生方や先輩、後輩の論文やエッセイ、生き生きとした実践報告が盛り沢山です。学生時代にはあまり関わることのできなかった他学科の学びも知ることが出来るのも魅力です。今年は編集委員として、いち早く楽しませていただきました。また、いち運営委員としては、生の声で仲間の研究や報告を聴ける年次大会にも、ぜひ参加していただきたいと思っています。また来年も年次大会でお待ちしています！

（編集委員 菅原 愛和）

●今年も論文、研究ノート、エッセイなど、幅広い投稿が寄せられ、充実した内容となっております。在校生や卒業生とのふれあいの機会を提供してくれる『まなびあい』に感謝しつつ、より一層の発展に繋がることを期待しております。ぜひ多くの方に手に取り、読んで欲しい一冊です。

（編集委員 江村 拓哉）

立教大学コミュニティ福祉学会『まなびあい』第11号

2018年10月19日発行

発行者 三本松 政之

編集者 権 安理

発行所 立教大学コミュニティ福祉学会運営委員会事務局
〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26
TEL. 048-471-7308

印刷所 東銀座印刷出版株式会社